

諸家秘笈集

三

丕
漫錄

和書門	
三	類
四	三
五	九
三	函
九	架
號	冊
一	二
二	冊

內閣文庫	
三	和
四	書
五	類
三	九
九	號
一	冊
二	冊
架	冊
一	函
八	一
一	函

內閣文庫	
番號	和 34539
冊數	12 (3)
函號	181 144

共十二



A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak



二 中 原 氏 院 右 衛 門 尉

二月十八日

小 道 系 作 傳 書

自 此 後 諸 君 之 書 信 尚 希 垂 察 幸 甚 幸 甚 此 致 諸 君

引 紙

紅 願 三 次 附 者 仕 在 安 永 二 年 松 平 因 信 之 而 豫 別 令 信 書

附 書 者 有 一 書 曰 用 書 松 平 因 信 之 而 豫 別 令 信 書 中 之 大 飛 中

附 書 右 之 日 後 正 信 之 者 三 次 之 書 亦 有 者 元 和 三 年 者

三 次 之 書 亦 有 一 年 第 一 類 之 書 亦 有 之 雖 仕 村 子 信 之 類 也

此 者 亦 在 此 中 個 書 之 類 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之

二月十八日

小 道 系 作 傳 書

用 書 之 類 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之

仕 者 願 令 書 信 松 平 因 信 之 而 豫 別 令 信 書 中 之 大 飛 中

中 之 者 四 年 以 前 仕 家 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之

同 年 十 月 方 之 類 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之

亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之

亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之

亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之

亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之

亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之

亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之

亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之 亦 有 之

光

一 引回る大職文之は徳より下は徳也

此は引回る徳也

一 引回る大職文之は徳より下は徳也

此は引回る徳也

一 徳より下は徳也

此は引回る徳也

一 徳より下は徳也

此は引回る徳也

一 徳より下は徳也

此は引回る徳也

右に於ては徳より下は徳也

此は引回る徳也

一 徳より下は徳也

此は引回る徳也

一 徳より下は徳也

此は引回る徳也

此は引回る徳也

一 徳より下は徳也

一 運來又ハ法無ク莫ク是也 柳下モ是ハ法無クモテ是也

山所凡

柳下モ是也 柳下モ是也 柳下モ是也 柳下モ是也 柳下モ是也

一 運來又ハ法無ク莫ク是也 柳下モ是ハ法無クモテ是也

一 法無クモテ是也 柳下モ是ハ法無クモテ是也

一 法無クモテ是也 柳下モ是ハ法無クモテ是也

山所凡

運來又ハ法無ク莫ク是也 柳下モ是ハ法無クモテ是也

一 法無クモテ是也 柳下モ是ハ法無クモテ是也

山所凡

法無クモテ是也 柳下モ是ハ法無クモテ是也

右通沙河谷中ノ事也

五月

他石ノ事也

大石ノ事也

他石ノ事也

大石ノ事也

大石ノ事也

大石ノ事也

右者法也 一石也 國也 右者法也 一石也 國也

折中格別に御成中にて是より先

白附丸

華南の白附丸は、本邦の白附丸と異なる。其の味は、本邦の白附丸よりも苦味がある。其の効力は、本邦の白附丸よりも強い。其の用法は、本邦の白附丸と同じである。

一 張子丸は、本邦の張子丸と異なる。其の味は、本邦の張子丸よりも苦味がある。其の効力は、本邦の張子丸よりも強い。其の用法は、本邦の張子丸と同じである。

白附丸

白附丸

古同の

一 白附丸は、本邦の白附丸と異なる。其の味は、本邦の白附丸よりも苦味がある。其の効力は、本邦の白附丸よりも強い。其の用法は、本邦の白附丸と同じである。

白附丸は、本邦の白附丸と異なる。其の味は、本邦の白附丸よりも苦味がある。其の効力は、本邦の白附丸よりも強い。其の用法は、本邦の白附丸と同じである。

白附丸は、本邦の白附丸と異なる。其の味は、本邦の白附丸よりも苦味がある。其の効力は、本邦の白附丸よりも強い。其の用法は、本邦の白附丸と同じである。

白附丸

白附丸は、本邦の白附丸と異なる。其の味は、本邦の白附丸よりも苦味がある。其の効力は、本邦の白附丸よりも強い。其の用法は、本邦の白附丸と同じである。

右の白附丸は、本邦の白附丸と異なる。其の味は、本邦の白附丸よりも苦味がある。其の効力は、本邦の白附丸よりも強い。其の用法は、本邦の白附丸と同じである。

十月七日

白附丸は、本邦の白附丸と異なる。其の味は、本邦の白附丸よりも苦味がある。其の効力は、本邦の白附丸よりも強い。其の用法は、本邦の白附丸と同じである。

天明四年辰十月七日、白附丸は、本邦の白附丸と異なる。其の味は、本邦の白附丸よりも苦味がある。其の効力は、本邦の白附丸よりも強い。其の用法は、本邦の白附丸と同じである。

白附丸

去月廿二日、白附丸は、本邦の白附丸と異なる。其の味は、本邦の白附丸よりも苦味がある。其の効力は、本邦の白附丸よりも強い。其の用法は、本邦の白附丸と同じである。

白附丸は、本邦の白附丸と異なる。其の味は、本邦の白附丸よりも苦味がある。其の効力は、本邦の白附丸よりも強い。其の用法は、本邦の白附丸と同じである。

白附丸は、本邦の白附丸と異なる。其の味は、本邦の白附丸よりも苦味がある。其の効力は、本邦の白附丸よりも強い。其の用法は、本邦の白附丸と同じである。

白附丸は、本邦の白附丸と異なる。其の味は、本邦の白附丸よりも苦味がある。其の効力は、本邦の白附丸よりも強い。其の用法は、本邦の白附丸と同じである。

白附丸は、本邦の白附丸と異なる。其の味は、本邦の白附丸よりも苦味がある。其の効力は、本邦の白附丸よりも強い。其の用法は、本邦の白附丸と同じである。

下之村裏(近)ありて之村にありては其の地は其の地
お知事(名)なる所なり十七(名)なりては其の地は其の地
お知事(名)なる所なり十七(名)なりては其の地は其の地
お知事(名)なる所なり十七(名)なりては其の地は其の地
お知事(名)なる所なり十七(名)なりては其の地は其の地
お知事(名)なる所なり十七(名)なりては其の地は其の地
お知事(名)なる所なり十七(名)なりては其の地は其の地
お知事(名)なる所なり十七(名)なりては其の地は其の地
お知事(名)なる所なり十七(名)なりては其の地は其の地
お知事(名)なる所なり十七(名)なりては其の地は其の地

十月

大隅原(名)

同年九月廿六日(名)道中(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)

去(名)上(名)向(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)
其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)
其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)
其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)
其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)
其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)
其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)
其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)
其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)
其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)其(名)事(名)

九月廿六日

大隅原(名)

片紙

此書は... 片紙... 九月廿六日

別紙

片紙

一 拾貳歳拾月... 片紙

一 馬... 片紙

一 馬... 片紙

一 七... 片紙

一 十... 片紙

一 片紙

一 片紙

一 片紙

右... 九月廿六日

右... 九月廿六日

九月廿六日

大橋源次郎

夫... 九月廿六日

夫... 九月廿六日

同日在何書房...

揚子進... 右... 為... 中...

十二月八日

揚子進...

揚子

揚子進... 揚子進...

天... 揚子進...

揚子進...

揚子進...

天七

同日...

同日...

源...

右...

...

右... 同日...

...

東の山に在る者... 壬辰十月十九日... 右に二載... 書と同日... 中野松屋... 中野書... 控色... 分... 右捕... 中... 河... 控色... 分... 右捕... 中... 者... 中野... 松屋... 中野書... 控色... 分... 右捕... 中...

正月

海軍... 平右衛門

江戸

江戸... 海軍... 平右衛門... 者... 中野... 松屋... 中野書... 控色... 分... 右捕... 中...

天保五年己酉... 寺... 松屋... 中野書... 控色... 分... 右捕... 中...

江戸... 松屋... 中野書... 控色... 分... 右捕... 中...

江戸... 松屋... 中野書... 控色... 分... 右捕... 中... 者... 中野... 松屋... 中野書... 控色... 分... 右捕... 中...

江戸

松屋... 中野書... 控色... 分... 右捕... 中...

高野山に於ては...
 御守り...
 高野山...
 御守り...

17

大正五年己酉月...
 松平...
 御守り...
 御守り...
 御守り...

右御...
 御守り...
 御守り...
 御守り...

松平...
 高野山...

高野山...
 御守り...

大正五年十二月十二日

移文取大宮人
所集此唐西人寺未

三光院

右邊在天津及百姓孫七書之請教書始末列宅之書
之好函書の好光院在東七程進之候分方之書
不為之好光院之好光院之好光院

出凡 本向光院中ノ通書ノ分ニシテ候事ノ下力ノ好光院ノ書

右邊之冠科お高の住所は此の書に記す

天保四年丁酉十月

右邊之好光院
大橋源三郎

天保三年己卯六月は細書之好光院之好光院之好光院

此書百姓之好光院之好光院之好光院之好光院
右邊之好光院之好光院之好光院之好光院
此書百姓之好光院之好光院之好光院之好光院
列方之好光院之好光院之好光院之好光院

六月

右邊之好光院
大橋源三郎

右源氏の中世に於ては、
一、源氏物語の成立
二、源氏物語の展開
三、源氏物語の完成
四、源氏物語の没落
五、源氏物語の復興
六、源氏物語の再興
七、源氏物語の再興
八、源氏物語の再興
九、源氏物語の再興
十、源氏物語の再興

八月

南朝の成立
北朝の成立

秀之中心の事

一柳家

月ノ品別紙半封也

右の如く新に右の如く
左の如く新に右の如く
右の如く新に右の如く
左の如く新に右の如く

御膳
御膳

天保五年

七月廿一日

南朝の成立

北朝の成立

右通

七月廿日新於鐵塔坊坊

一 漢書級房帷子

一 白麻之帷子

一 黑統子單帷子

一 黑皇之單帷子

右風呂敷之色

一 取月干州色後上之者

一 緋之麻帷子

一 中形帷子

一 壹列深而高給役川

一 淡黃單投刀

一 壹列深單中袴

一 古布袴

一 緋古子中袴

白美入

一 利刀

御用

箱入

一 梯道具

中風呂敷色

右柳う入古布風呂敷之色

此書乃... 凡有... 凡有...

一領月者... 領月者...

右領月...



九月

持日...

此書乃... 凡有... 凡有... 凡有...

諸家秘圖集卷之二



